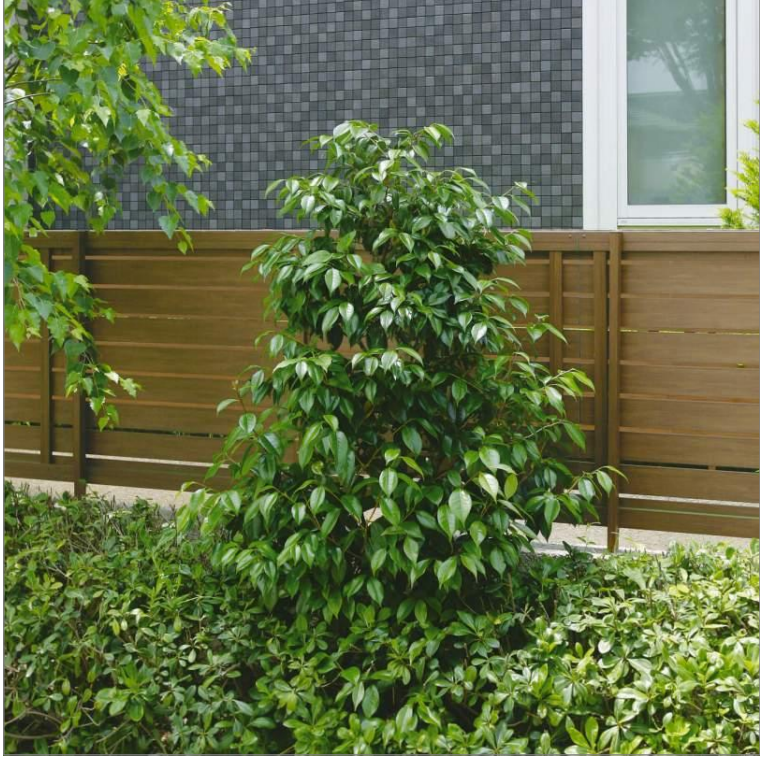




ツバキ類 [椿]

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 園芸品種



科名 ツバキ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い

常緑樹の花は目立たないものが多いなかで、ツバキの仲間には美しい花を咲かせる。秋から冬の花の少ない時期に咲くことも貴重な存在。ヤブツバキとユキツバキから様々な園芸品種が作出され、品種により秋から冬、春まで咲く。光沢ある厚い葉をつけ、日陰地にも適応できる。



Memo

日本、中国そしてヨーロッパで数々の品種が作出され、ツバキ専門の図鑑があるほど品種が多い。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期		■										■	
果 実										■			
紅 葉													
施 肥		■								■			
剪 定					■ (花後早めに) ★★								

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境			
日当り	陽	○	○
土 壤	乾		○
寒 さ	強	○	
暑 さ	強	○	
潮 風	強	○	

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント 大輪咲きや絞り咲き、咲き分けなど様々な品種がある。ヤブツバキの原種に近い品種や一重咲きの'白侘助（しろわびすけ）' '赤侘助' '太郎冠者'などは周囲の植栽とも合わせやすい。

剪 定 萌芽力があり剪定に耐えるので、生垣、添景、刈り込みなど利用範囲は広い。夏には翌年の花芽が形成されるので、剪定は梅雨前がよい。風通しの確保がポイント。

病虫害 チャドクガが発生するため敬遠されやすいが、発生初期の幼虫は日中、葉の裏側に隊列を組んでいるので、比較的簡単に除去できる。他にはカイガラムシが発生することがある。